



みやまの魅力が盛りだくさん!まるごとみやま市民まつり



11月22日と23日、「第4回まるごとみやま市民まつり」が総合市民センターMIYAMAXで開催されました。ステージイベントや文化発表会、文化・健康・福祉に関する展示や露店などがあり、多くの人が賑わいました。また、「JAみなみ筑後農業まつり」も同時開催され、みやまの魅力をまるごと楽しめる2日間となりました。

市の文化財行政の発展に貢献



12月17日、元文化財専門委員の大城美知信さんが、福岡県教育文化表彰の受賞を教育長に報告しました。大城さんは平成2年から34年にわたり、本市の文化財保護、保存、継承に尽力され、市史編さんにも携わるなど、本市の文化財行政に多大な貢献をされました。

女性の活躍部門で内閣総理大臣賞受賞



12月17日、農業委員会会長などを務める徳永順子さんが、第64回農林水産祭「女性の活躍」部門で内閣総理大臣賞を受賞し、市長と共に知事に報告しました。長年にわたる遊休農地の解消や資源循環、女性活躍の場の創設などの取り組みが評価されたものです。

みやまの令和7年を振り返る

市防災士連絡協議会を設立



2月

防災士間での連携を強化し、地域防災力の向上を目指す「みやま市防災士連絡協議会」が設立されました。

産業の振興と雇用の創出へ前進



3月

みやま柳川IC北地区産業団地に関する企業立地協定を、ヤマエグループホールディングス株式会社と締結しました。

伝統産業の認知度と愛着向上を



4月

赤ちゃんが生まれた家庭へきじ車を、婚姻届を提出した家庭へ線香花火を贈呈する取り組みを始めました。

地域で継承する花火の文化



7月～10月

7月から10月にかけて、市内5か所で花火大会が開催され、「花火のまち みやま」の空を彩りました。

みやまっくす音楽祭 開催



8月

九州唯一の最高級フルコンサートピアノ「カワイ SK-EX」を中心とした音楽祭が開催され、20組が演奏しました。

市学校安全の日を制定



2月

令和6年に発生した給食事故を忘れず、安全で安心な学校づくりを誓う「みやま市学校安全の日」を定めました。

きじ車の製作技術が無形民俗文化財へ



3月

清水系きじ車を含むきじ車製作技術が、国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択されました。

初の子ども議会体験会を開催



7月

市議会による初の開催で12人の子ども議員が参加し、質疑応答や採決などを体験しました。

高田小学校の新体育館が完成



8月

全体面積1,585.15平方メートルの体育館が完成し、高田小学校児童および一般の利用が始まりました。

ワンヘルスセンター起工式で安全祈願



11月

保健医療経営大学跡地に県が整備するワンヘルスセンターの起工式が執り行われました。

